

歴史の架け橋

萬代橋

明治十九（一八八六）年、新潟町と沼垂町をつなぐ初めての橋「萬代橋」が開通しました。当時の川幅は約七百メートルあり、萬代橋の建設によって兩岸の交流に大きな変化がもたらされました。三丁目となる現在の萬代橋は昭和四（一九二九）年に架けられたもので、国指定重要文化財になっています。



初代萬代橋
明治19(1886)年~明治41(1908)年
橋長約782m、当初は「よろずよばし」と呼ばれていました。はじめは個人所有の有料橋でしたが、明治33(1900)年に新潟県が買い取り、無料で利用できるようになりました。



二代目萬代橋
明治42(1909)年~昭和4(1929)年
橋長は初代と同じ約782mでした。その後、上流に大河津分水路ができて信濃川の川幅が約3分の1に縮小されたため、昭和4(1929)年に三丁目となる現在の萬代橋に架け替えられました。



萬代橋案内板
新潟駅前の流作場五差路付近はかつての萬代橋東詰たもとの位置で、案内板が設置されています。また、万代シテイの地下道「万代クロッシング」には、初代・二代目萬代橋の橋脚の杭が展示されています。



海運の立役者

北前船

かつて、輸送の主役は船でした。信濃川、阿賀野川と直結する新潟湊には越後平野の米が集まり、日本海を通じて運ばれて行きました。積荷を各地で売買しながら航行する商船「北前船」が行き交う時代になると、新潟は船が運ぶ富と文化で大いに賑わいます。



世界に開かれた扉

旧新潟税関庁舎

開港した新潟に明治二（一八六九）年に建てられた「運上所（後の新潟税関）」は開港五港当時の税関として、全国で唯一現存する建物で、国指定重要文化財になっています。まさに世界へ開かれた門戸でした。



旧新潟税関庁舎
〈国指定重要文化財〉
左右対称、塔、アーチなど西洋建築の要素を和の技術と意匠を用いてつくられています。
●新潟市中央区緑町
●9:30～18:00
(10～3月は17:00まで)



旧第四銀行住吉町支店
〈国登録有形文化財〉
昭和2(1927)年築の建物を移築復元した、重厚な古典主義様式の銀行建築です。1階はレストランとして活用されています。
●新潟市中央区緑町
●9:30～21:00



新潟市歴史博物館
二代目新潟市庁舎をイメージして建てられた博物館。折々企画展も開催しています。
●新潟市中央区柳島町2-10
●9:30～18:00
(10～3月は17:00まで)

三館共通 ●休館日：月曜（祝・休日の場合翌日）、祝・休日の翌日（その日が土・日曜の場合は火曜日）、年末年始、くん蒸期間等



近代化への道

新潟県政記念館

明治十六（一八八三）年に新潟県会議事堂として建てられ、約半世紀の間、県政の審議が行われました。府県会開設期の議事堂として現存する唯一のもので、国指定重要文化財です。日本の伝統と西洋の様式を折衷した風格ある建物は、新時代の到来に胸躍らせた気概を感じます。



白山エリア



白山公園
〈国指定名勝〉
日本最初の公園の一つで、「白山神社」「新潟県政記念館」と隣接し、空中庭園・空中回廊で文化施設と繋がっています。
●新潟市中央区一番堀通町1-2



新潟県政記念館
〈国指定重要文化財〉
当時の大工の高い技術と優れた美的感覚を伝えます。
●新潟市中央区一番堀通町3-3
●9:00～16:30
●休館日：月曜（祝・休日の場合翌日）、年末年始ほか



燕喜館
〈国登録有形文化財〉
豪商・齋藤家の邸宅の一部を白山公園内に移築再建した建物です。
●新潟市中央区一番堀通町1-2
●9:00～17:00
●休館日：毎月第1・3月曜日（祝・休日の場合翌日）、年末年始